

平成23年度山村振興関係予算概算要求額

省庁名:環境省

(単位:千円)

事 項	平成22年度 当初予算額 (A)	平成23年度 概算要求額 (B)	対前年度比較 増減(△)額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
	千円	千円	千円	%	
自然公園等事業	10,718,000	9,646,000	△ 1,072,000	90.0%	国立公園等において、自然環境の保全や喪失・変容した自然生態系の再生を図るとともに、自然との多様なふれあいを推進するための施設整備を行う。
国立公園等民間活用特定自然環境保全活動(グリーンワーカー)事業費	270,000 の内数	270,000 の内数	-	-	国立公園等において、自然や社会状況を熟知した地元住民を雇用し、海岸や山岳地の保安全管理や島しょ部の海岸漂着ゴミ対策など清掃活動等を行う。
国立公園等における大型獣との共生推進費	64,861 の内数	80,685 の内数	-	-	シカによる国立公園等への生態系被害を軽減させるために、シカの生態調査、捕獲手法の検討を行い、生態系維持回復事業計画を策定し、それに基づき予防的・順応的な対策等を講じる。
特定鳥獣保護管理実態調査等	139,916 の内数	128,830 の内数	-	-	特定の野生鳥獣の地域的な増加に伴い、農林水産業被害が多発している地域において、鳥獣の生態に応じた適切かつ効果的な保護管理の推進や野生鳥獣の管理の中核的担い手となる人材育成を行う。
国指定鳥獣保護区における保全事業(自然公園等事業の内数)(再掲)	10,718,000 の内数	9,646,000 の内数	-	-	鳥獣保護区において、鳥獣の生息環境が悪化した場合に、区域内の鳥獣の生息地の保護及び整備を図るための施設の設置等の事業を行う。
地域生物多様性保全活動支援事業	242,000 の内数	242,000 の内数	-	-	希少野生動植物種の保全、野生鳥獣の保護管理、外来生物対策、国土の生物多様性の保全上重要な地域での保全・再生など、地域の多様な主体による生物多様性保全に関する計画づくり及びそれらの計画等に基づく活動を支援する。
浄化槽整備事業	11,688,000 の内数	10,527,000 の内数	-	-	湖沼等公共用水域の水質汚濁の大きな原因となっている生活排水の対策を推進し健全な水環境を確保する。

平成23年度山村振興関係予算概算要求額

省庁名:環境省

(単位:千円)

事 項	平成22年度 当初予算額 (A)	平成23年度 概算要求額 (B)	対前年度比較 増減(△)額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
	千円	千円	千円	%	
廃棄物処理施設整備事業(浄化槽設置事業及び浄化槽市町村整備推進事業を除く)	47,446,000 の内数	42,693,000 の内数	-	-	廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を総合的に推進するため、国と地方が協働し、広域のかつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備を推進する。 〔循環型社会形成推進交付金交付対象地域〕 人口5万人以上又は面積400km²以上の計画対象地域を構成する市町村(山村地域等については、特例として人口又は面積要件に該当しない場合でも交付対象とする。)
生物多様性の保全・活用による元気な地域づくり事業(特別枠)(新規)	-	1,500,000 の内数	1,500,000 の内数	皆増	シカ等の鳥獣被害や過疎の進行等、疲弊した地域経済の自立と活性化へ寄与するため、自然環境の保全・活用に意欲的に取り組む地域を対象に「人材・プログラムづくり」を行うとともに、「基盤づくり」として、国立公園等において、山岳地等の自然資源の保護管理や質の高い利用サービス、エコツーリズムに活用する情報提供拠点等の整備を実施する。これらにより、国内外の観光客を呼び込み、地域の雇用を創出・確保し、元気な地域をつくる。